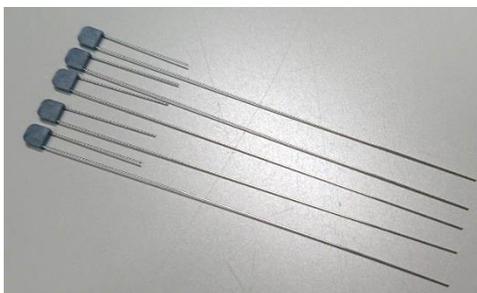




RFID



## ～ 埋め込み前提の新構造タイヤタグ ～



■ タイヤに合致した新型アンテナ  
 タイヤの内部構造に対する研究をかさね、  
 タイヤに含まれるカーボンブラックを通信に利用する  
 独自のアンテナ構造を確立しました。

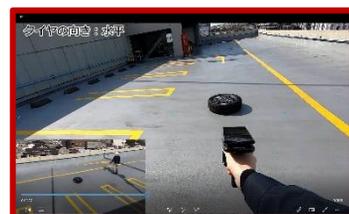
■ 汎用的で安定した通信性能  
 原則として、ゴムの配合に合わせた  
 アンテナ長の調整（周波数調整）を必要としません。  
 汎用的なタグとしてご利用いただけます。

■ 絶縁ゴム層が不要  
 ダイポールアンテナのタグと異なり、  
 絶縁ゴムの層を用意する必要がありません。  
 導体に近いゴムに埋め込むことでこそ、性能を発揮します。



読取デモ動画も公開中！！

YouTube リンク  
<https://youtu.be/7LEDfAe04sE>



型番	PMT-210
製品分類	タイヤ埋込用 UHF帯パッシブRFIDタグ
動作周波数	860 ～ 920 MHz帯
IC	NXP UCODE 7xm+
通信プロトコル	EPCglobal Class1 Gen2準拠（ISO/IEC18000-63）
EPCメモリ	Max 448 bits
Userメモリ	2048 bits
通信距離	約1～5 m（タイヤに埋め込まれた状態） ※タイヤの仕様、埋込位置、リーダ仕様、周辺環境等により変動
重量	約 0.05 g
動作温度	-30 ℃ ～ +85 ℃
保存温度	-40 ℃ ～ +120 ℃
低温耐久試験	-40 ℃、24時間
高温耐久試験	+120 ℃、24時間
備考	・タイヤに埋め込むことを前提とした設計のタグです。空間上では性能を発揮できません。 ・絶縁ゴム層に埋めるよりも、導体に近いゴム層に埋めた方が通信性能を発揮できます。

※仕様・外観等は、予告なく変更される場合がございます。